

平成23年度一般会計決算の特徴

<歳入>

※()は対前年度比

◎ 歳入総額は、2年連続で減少

- 県税(△64億円、△1.0%)、国庫支出金(△134億円、△7.1%)、県債(△301億円、△9.3%)などの減により、前年度に比べ減少(2年連続減)

歳入総額 1兆6,633億円(△283億円、△1.7%)

[H22]1兆6,916億円 [H21]1兆7,573億円

◎ 県税収入は、4年連続で減少

- 個人所得の減少による個人県民税の減収、東日本大震災の影響による法人二税の減収などにより、前年度に比べ減少(4年連続減)

県税 6,344億円(△64億円、△1.0%)

※歳入総額に占める割合 38.1%(+0.2ポイント)

[H22]6,408億円 [H21]6,744億円 [H20]7,839億円 [H19]8,121億円

- 納税率は94.4%(+0.1ポイント)で、4年ぶりに上昇
- 収入未済額は345億円(△20億円)で、5年ぶりに圧縮

◎ 県債発行額は、2年連続減少

県で発行をコントロールできる県債の残高は9年連続で減少

【県債発行額】

- 臨時財政対策債の発行額の減などにより、県債発行額は前年度に比べ減少(2年連続減)

県債 2,930億円(△301億円、△9.3%)

※歳入総額に占める割合 17.6%(△1.5ポイント)

[H22]3,230億円 [H21]3,437億円

【23年度末残高】

- 県で発行をコントロールできる県債(臨時財政対策債・減収補てん債を除いたもの)の残高は、前年度に比べ減少(平成15年度末に減少に転じて以降、9年連続減)

残高全体 3兆4,756億円(+1,174億円)

うち県で発行をコントロールできる分 2兆3,567億円(△408億円)

[H22]2兆3,975億円 … [H15]2兆5,778億円 [H14]2兆5,865億円

<歳出>

◎歳出総額 2年連続で減少

- 人件費や投資的経費などの減により、前年度に比べ減少(2年連続減)

歳出総額 1兆6,560億円(△258億円、△1.5%)

[H22]1兆6,818億円 [H21]1兆7,483億円

- ・ 人件費(△50億円、△0.8%)
 - …教育関係職員の給与や退職手当の減など
- ・ 投資的経費(△21億円、△1.3%)
 - …県庁舎耐震改修工事、総合教育センター整備工事の完了など

◎ 民生費や労働費などは増加

- 増加が大きいもの
 - ・ 民生費(+103億円、+4.0%)
 - …後期高齢者医療対策費の増などによるもの
 - ・ 労働費(+39億円、+31.2%)
 - …緊急雇用創出基金市町村補助事業費の増などによるもの
- など